

先輩職員からのメッセージ



岡山労働局職業安定部長
津崎 僚二
(平成7年採用)

「働く人々の雇用と生活の安定に向けて」

皆さんこんにちは。私は岡山労働局で地域の雇用改善に取り組んでいます。職業安定行政は、本省・労働局・ハローワークがひとつにつながり、全国ネットワークを駆使してあらゆる雇用問題に機動的に対応していますが、労働局・ハローワークはいわば雇用対策の最前線にあたります。例えば、新卒者の就職環境が全国的に大幅に悪化した場合など、新卒求人の全国的な掘り起こし、学生の個別支援体制の確立など本省での確かな支援メニューを企画立案し、これを労働局・ハローワークが全国一体的に実施することで内定率向上につなげました。全国組織のスケールとチームワークの良さを併せ持つからこそその成果と考えています。一方で雇用問題には地域性が存在するため、労働局・ハローワークは地方自治体や経済団体などの関係機関と緊密に連携し、合同就職面接会の開催など地

域の実情を踏まえたきめ細やかな支援を行っており、国の機関でありながら地域に根差した行政機関であるからこそその地域との一体性とやりがいがあります。

このように職業安定行政は国民生活に直結する重要課題に対応していると同時に、刻々と変化する社会経済情勢に即応した機動的な雇用対策を講じるため、職員には常に事態を打開するための柔軟な発想や機動性が求められており、責任が重い半面やりがいも大きいと考えています。職業安定行政に興味をお持ちの皆さん、ご一緒できる日を楽しみにしています。



職業安定局地域雇用対策室
地域雇用再生援助係長
古賀 万友美
(平成元年採用)

いっしょにがんばりましょう

皆さんこんにちは。これまで職業能力開発局、大臣官房、中央労働委員会、政策統括官等、様々な部局で仕事をしてきました。その都度新たな業務に対する知識を身につけなければなりませんが、様々な部署での経験は業務に対する視野を広げることができると思います。

近年、女性職員も多くなってきました。女性の係長というのはまだあまり多くはありませんが、女性にも重要な業務を任されることが多くなってきました。私も今年の春から、本格的に安定行政の業務に就くこととなりました。求人の少ない地域において雇用の場を増やしていただく事業主の方に対する助成金等を担当しています。

初めてのことばかりですが、上司のご指導・たくさんの相談できる仲間の助けを得ながら、新たに一から勉強しており、安定行政に携わる者として少しでも皆さんのお役に立つことができればと考えています。皆さんも一緒にいかがでしょうか。

いっしょにがんばりましょう